

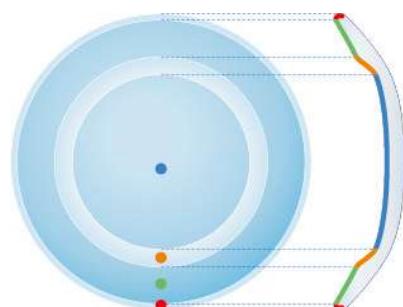
新しい近視矯正法 「オルソケラトロジー」について

たけお眼科

オルソケラトロジーは、角膜形状を矯正するハードコンタクトレンズ(オルソケラトロジーレンズ)を寝るときだけ装着し、日中の裸眼視力の改善を行う、新しい近視矯正法です。レンズをつけるのは寝ている間だけですでの、**日中は裸眼で過ごせます。**

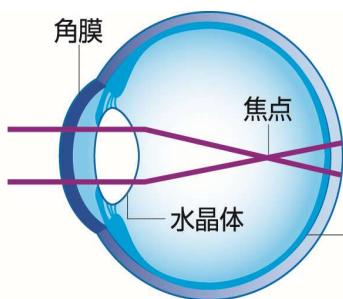
オルソケラトロジーレンズについて

- ・レンズの内側にカーブを施した特殊なデザインをしています。
- ・レンズの中心部がフラットになっており、この部分で角膜の形状を少し平らにして、近視を矯正します。
- ・レンズはひとりひとりの角膜の形状や近視の程度にあわせてオーダーメイドします。
- ・レンズは寝る前につけて朝はずします。

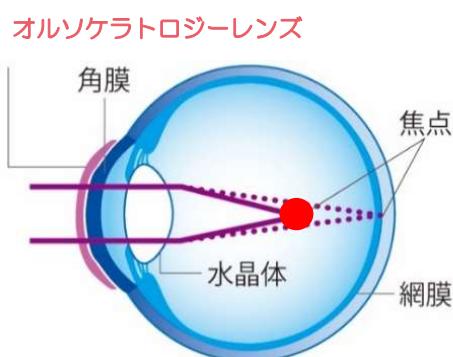


オルソケラトロジーによる近視矯正の仕組み

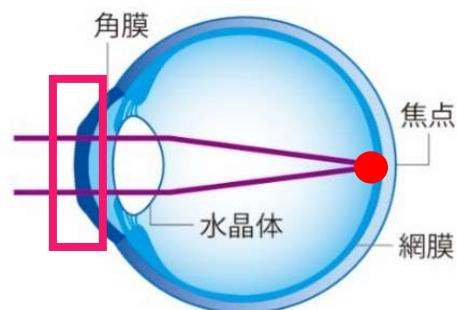
近視の状態



夜：レンズ装用中



朝：レンズをはずした後



眼は入ってきた光を網膜上で焦点を合わせることで像としてとらえます。近視の場合は、この焦点が網膜より手前で結ばれるために像がぼやけて見えます。

オルソケラトロジーレンズを装用することにより、角膜の形状をやや平ら化させて光の屈折を変え、焦点が網膜上で結ばれるようにします。

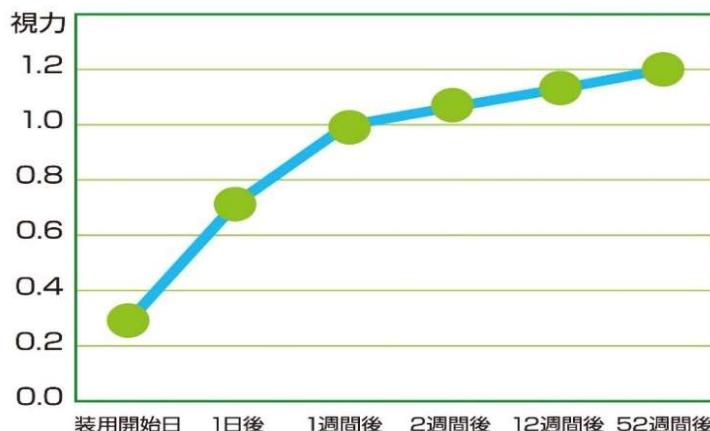
レンズをはずしても一定期間、角膜の形状を保つことが出来るため焦点は合ったままとなり、日中は十分な裸眼視力が維持されます。

新しい近視矯正法 「オルソケラトロジー」について

たけお眼科

近視矯正効果

*レンズメーカーが日本国内の医療機関で実施した臨床試験の結果



装用開始時に平均0.3だった裸眼視力が、
1週間後には、平均1.0にまで改善され、
その後の視力は安定しています。

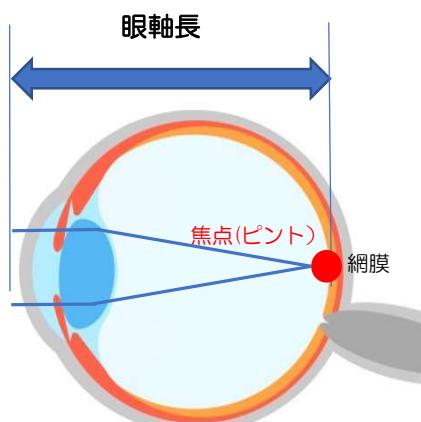
注目

オルソケラトロジーでは近視の進行を抑制する効果が期待されています。

子供の近視は、眼球の奥行きの長さ（眼軸長）が伸びてしまうことが原因の1つと考えられています。眼軸が伸びると、本来網膜上で合うはずのピントが前の方にずれてしまい、遠くを見たときにぼやけて見えてしまいます。近視の進行を抑えるには、眼軸の伸びを抑えることが有効です。眼軸はいったん伸びてしまうと元に戻すことが出来ません。近年の様々な研究によれば、オルソケラトロジーレンズを装用することにより、近視の原因である眼軸長の伸びが軽減されるという報告がされています。特に欧米や中国を中心とした海外では、未成年者に対して近視進行抑制を目的として積極的に処方されるようになっており、その効果や安全性についての成果が発表されています。

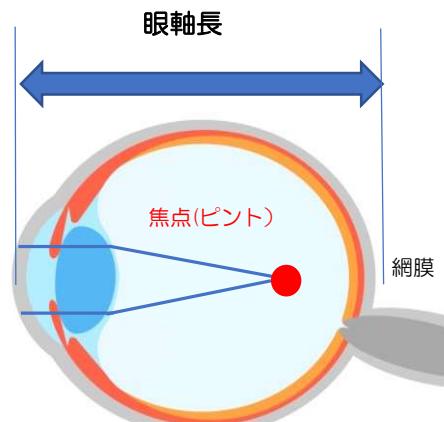
正常な状態

網膜上でピントが結ばれ、ものがはっきり見える。



近視の状態

眼軸が長くなればなるほどピントが前にずれ、
近視が強くなる。



治療の流れ

たけお眼科

オルソケラトロジーレンズは、近視矯正治療を目的としていますので、眼科医の処方、管理、指導のもとでのみ使用可能です。眼の健康状態、オルソケラトロジーレンズの使用に適しているかの検査を受けていただく必要があります。

適応検査＆装用体験

オルソケラトロジーレンズの装用に適しているか、近視の度合いや角膜の形状、眼の健康状態を調べる「適応検査」を受けていただきます。
適応検査で問題なければ、院内のトライアルレンズを30分～1時間程、装用していただきます。短時間ですが、オルソケラトロジーの効果が体感できます。

専用レンズの注文

患者様お一人お一人の眼の状態にあった専用のレンズを注文します。
レンズは数日で出来上がりります。

装脱練習

患者様の眼の状態にあった専用のレンズで付け外しの練習をしていただきます。
レンズのケア方法を説明してお渡します。

1日体験＆翌日検診

レンズを一晩装用体験します。装用体験の翌日に、視力とレンズの安定性を確認します。検査結果に問題がなければ、さらに1週間の装用を行います。

1週間後、2週間後検診

1週間後と2週間後に視力の矯正状況や角膜の状態を検査します。

定期検診（1ヶ月後・3ヶ月後・6ヶ月後）

1ヶ月間で視力の矯正状況や角膜の状態を確認して、治療を継続できるかを眼科医が判断するとともに、患者様ご自身でも継続使用の判断をしていただきます。【キャンセルすることができます】

※この後は3ヶ月毎の定期検診となります。

費用について

たけお眼科

オルソケラトロジーレンズは、保険診療ではなく自費診療となります。以下の金額は消費税込みの金額となります。

初期費用 ¥154000

含まれるもの：適応検査代・レンズ代・ケアキット代・6か月までの検診代

1か月以内はキャンセル可能です。この場合は検査代に相当する5500円を引いてご返金します。レンズの返却が必要となりますので必ずお持ちください。

定期検査 保険扱い

6か月検診までは初期費用に含まれます。その後の3か月毎の検診の際の費用になります。

レンズの再作 ¥44000

度数交換は6か月以内、破損による交換は1年以内であれば無料です。使用中のレンズと交換になりますので、必ずお持ちください。紛失やスペアの作製、レンズの汚れによる使用不能などの場合、上記の金額が必要となります。再作の場合はケアキットが付属します。

ケア用品について

お渡しするケアキットには1か月分が含まれます。洗浄液（アミノソラ）およびタンパク除去剤（プロージェント）は薬局やネット通販でお求めいただけます。レンズケースは清潔に保つため3か月ごとに交換してください。1年目の検診までは検診の際に交換してお渡ししますので費用は含まれております。その後はお求めいただくなさいます。当院での価格は¥660となります。なお通常のハードコンタクトレンズとは径が異なります。市販のものはサイズが合わないものもありますのでご注意ください。径11mm以上まで対応のものであれば使用可能です。